

2021 Interim Business Report

第20期中間ビジネスレポート

2020年4月1日 > 2020年9月30日



IPを軸に、ゲームをはじめとする幅広いデジタルエンターテインメントコンテンツを提供する、総合エンターテインメント企業を目指して参ります。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに「第20期中間ビジネスレポート」をお届けいたします。

当上期は、IPゲームタイトルを中心に、運用中タイトルが周年イベントなどの大型イベントを追い風に好調に推移した他、不採算タイトルへの対応も着実に進み、主力のコンテンツ事業の収益性が一層向上した結果、営



代表取締役社長 内藤裕紀

業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも過去最高を記録するなど、着実な成長を確認できた半期となりました。

主力のコンテンツ事業では、IPタイトルを中心に、運用中のゲームタイトルが順調に推移しました。また、前期末に譲受した『ぼくとドラゴン』（株式会社スタジオレックス運営）が、運用効率に向けたグループ一体となつての取り組みが功を奏した結果、想定を上回る水準で収益寄与するなど、M&Aを通じた事業拡大戦略においても成功体験を得ることができました。

スマートフォン向けゲームアプリの開発・運用が主事業であるコンテンツ事業では、他社IPゲームとオリジナルゲームの開発・運用を行っております。他社IPゲームにつきましては、半期を通じて、安定的にユーザーの支持を集め、好調な推移を維持しました。オ



オリジナルゲームにつきましても、配信開始から8年を迎える長期運用タイトル、及び前期末に譲受したタイトルを中心に売上水準を維持し、安定的に業績寄与しました。今下期では、既存タイトル運用で売上・利益の水準維持を図ると共に、不採算タイトルへの対応を進め、一層の収益性の向上を目指して参ります。

ゲーム以外の新規事業の開発については、次世代の主力事業創出を目的とした取り組みの一環である『DRIP (Drecom Invention Project)』のもと、2018年8月に発表した位置情報と3DリアルマップによるARスマートフォンアプリ構築プラットフォーム『AROW』等、当社の有するインターネットサービスの知見を活かした新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねました。当事業では、今後も先進的かつ将来性のある領域で、当社の優位性を活かした事業の創出に向け取り組みを進めて参ります。

大学生だった私が2001年に設立した当社は、本年11月13日で創業19年を迎えました。創業当時の主力事業であったブログサービ

スから、現在の主力事業であるソーシャルゲーム事業まで、時流の変化にあわせて提供サービスは大きく変化してきましたが、どのサービス・事業も創業以来の当社のアイデンティティである「with entertainment～期待を超える」を体現した「ドリコムらしさ」の溢れるサービスであったと自負しております。

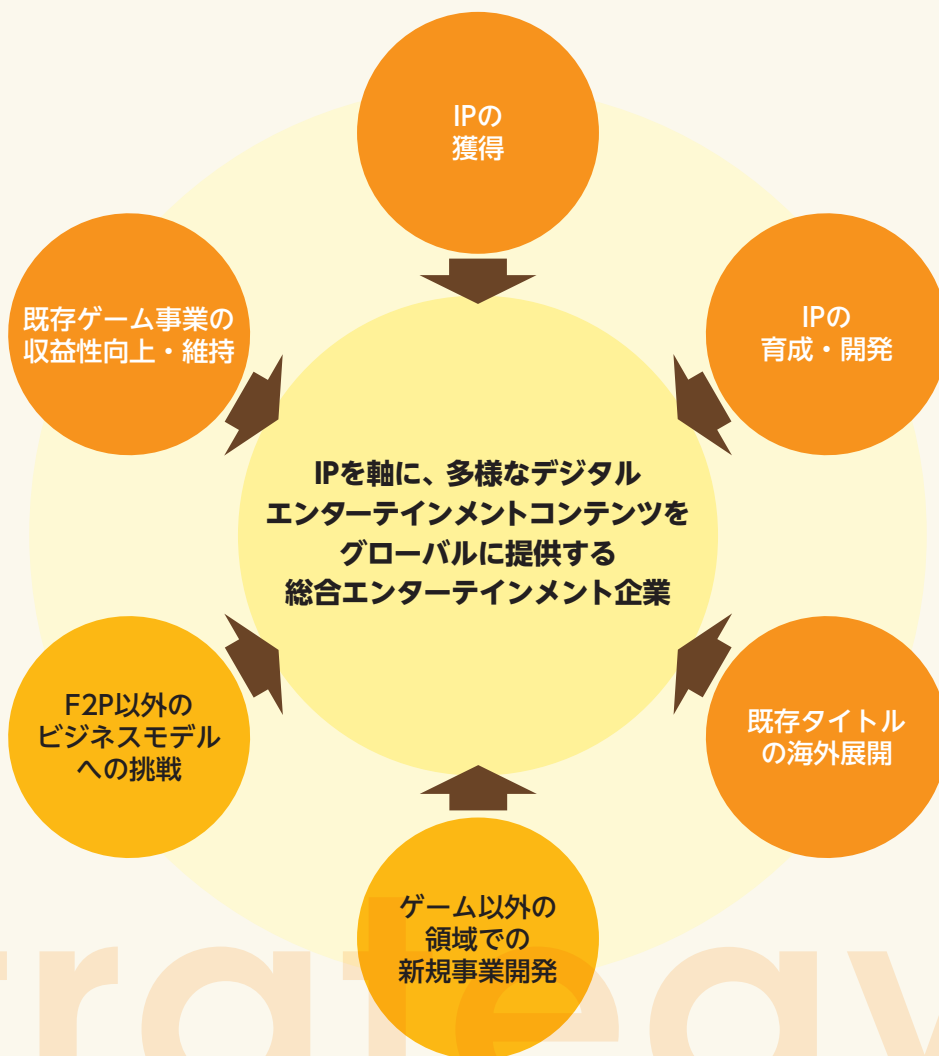
新たな技術の応用、普及が進み、世界が一層劇的な変化を遂げるこれからの時代において、引き続き「with entertainment～期待を超える」の精神を大切に、世の中の変化を担い、世の中に驚きと喜び、そして幸せを届けるサービス・事業の創出に向けて邁進して参ります。

今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



中期（～2023年3月期）で目指す姿

6つの事業トピックを強化し、中期目標の達成を目指す

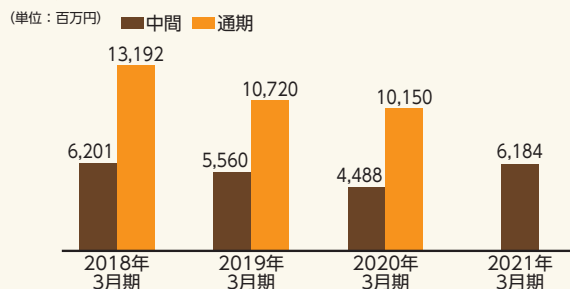


2020年12月現在、11の開発プロジェクトが進行中

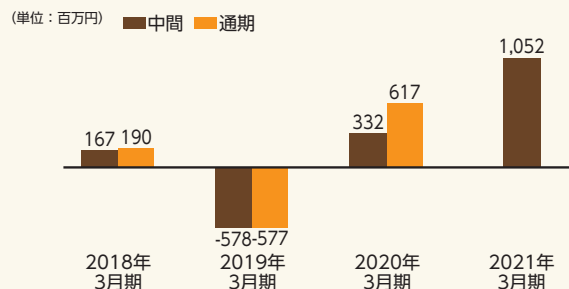
プロジェクトサマリー（2020年12月現在）

	ゲーム事業			新規事業
ステータス	開発中	プロトタイプ	海外展開	プロトタイプ
定義	開発費用の資産計上が開始されているプロジェクト	開発費用が研究開発費として計上されているプロジェクト	既存タイトルの海外展開	開発費用が研究開発費として計上されているプロジェクト
プロジェクト数 ※()中は他社IPのタイトル数	4 (3)	3	3 (3)	1
詳細	<p><u>他社IPタイトル</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 新規IPタイトル AROWを用いて開発する人気IPを扱った位置情報タイトル 『ウィザードリィ (Wizardry)』の新規タイトル <p><u>オリジナルタイトル</u></p> <ul style="list-style-type: none"> グループ会社BlasTrainで開発中の新規タイトル 	<p><u>オリジナルタイトル</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ドリコムが開発を手掛けるオリジナルタイトル グループ会社スタジオレックスが開発を手掛けるオリジナルタイトル 将来的な5G普及拡大に向けた検証プロジェクト 	<ul style="list-style-type: none"> 国内でヒットした、ドリコムが開発・運用を手掛けるIPタイトル 	<ul style="list-style-type: none"> ドリコムが取り組むIP開発プロジェクト

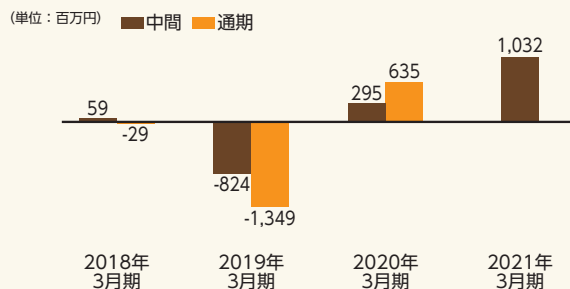
連結財務ハイライト (第2四半期)



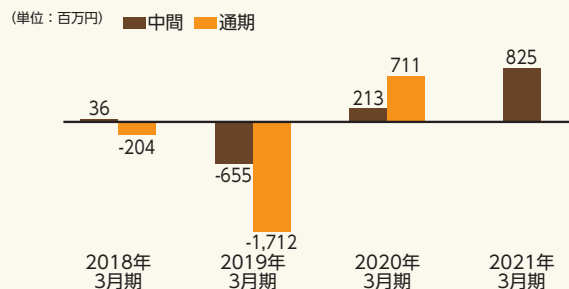
売上高 **6,184**百万円



営業利益 **1,052**百万円



経常利益 **1,032**百万円



親会社株主に帰属する
四半期純利益 **825**百万円

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続きIPゲームタイトルを中心に運用中タイトルが順調に推移しました。前期末に譲受したオリジナルタイトルにつきましても、運用チームの移行が順調に進み、またグループ一体となつての運用効率に向けた取り組みも功を奏し、引き続き安定的に収益寄与いたしました。同時に、不採算タイトルへの対応も着実に進み、主力のゲーム事業の収益性は一層向上、事業の安定性も増しております。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は6,184,699千円（前年同期比37.8%増）、営業利益は1,052,203千円（前年同期比216.8%増）、経常利益は1,032,103千円（前年同期比249.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は825,977千円（前年同期比286.4%増）となりました。

会社情報 / 株式情報 (2020年9月30日現在)

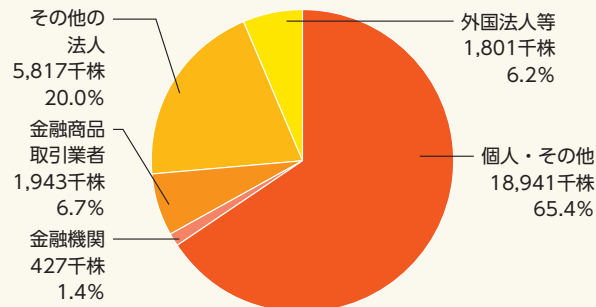
会社概要

商号 株式会社ドリコム
 本社所在地 〒153-0064
 東京都目黒区下目黒1丁目8番1号
 アルコタワー17階
 設立 2001年11月13日
 資本金 1,753百万円
 代表取締役社長 内藤裕紀
 従業員数 333名 (連結)
 主な事業内容 モバイル/PC向けコンテンツの企画・
 提供、広告収益型メディアの開発・提供
 連結子会社 株式会社ドリアップ
 株式会社スタジオレックス

株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式の総数 28,951,700株
 株主数 8,445名

所有者別株式数



役員

代表取締役社長	内藤裕紀
取締役	後藤英紀
取締役 監査等委員	青木理恵
取締役 監査等委員	村田雅夫
取締役 監査等委員	清水勝彦

(注) 青木理恵氏、村田雅夫氏、清水勝彦氏は社外取締役であります。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
内藤裕紀	9,930,000	34.29
株式会社バンダイナムコホールディングス	5,532,000	19.10
山口憲一	531,500	1.83
楽天証券株式会社	466,300	1.61
株式会社SBI証券	454,600	1.57
廣田証券株式会社	435,330	1.50
株式会社日本カストディ銀行(信託EIO)	407,300	1.40
CREDIT SUISSE AG, SINGAPORE BRANCH - FIRM EQUIY (POETS)	292,700	1.01
J.P.MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 1300000	258,600	0.89
BNY FOR GCM RE GASBU	256,300	0.88

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ
公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
(郵便物送付先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
<https://www.drecom.co.jp/ir/kessan/>
上場証券取引所 東証マザーズ

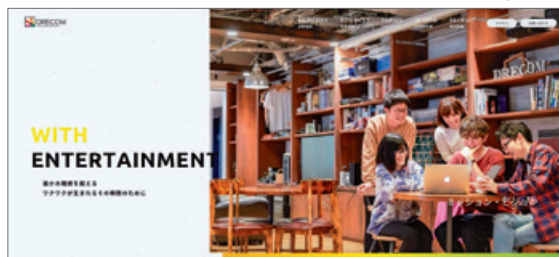


ホームページのご案内

当社webサイトをリニューアルしました。最新ニュースや様々な情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.drecom.co.jp/>

TOPページ



<https://www.drecom.co.jp/ir/>

IRページ

